

八鹿病院ニュース

平成14年 8月 発行 / 八鹿病院広報委員会 <http://www.hosp.yoka.hyogo.jp/>

いよいよ新病院工事開始

7月中旬から、新病院建築工事を開始いたしました。
11月より管理棟の一部と医局棟を取り壊し、新病院高層病棟部分となります第1期工事の建設に入ります。

工事が始まりますと、工事車両の通行や極力騒音振動などを抑えた工法で工事は行いますが、ご不便やご迷惑をおかけすることがございます。

皆様のご理解とご協力のもと、下記の工程で工事を進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



建設企画課

すでに始まっている、これから始まる「準備段階工事」

解体工事	保育所、医師住宅の撤去……………(H14.7.15～H14.7.28)
仮設工事	仮設管理棟(2階建て)……………(H14.7.28～H14.10.15) 仮設患者食堂……………(H14.8.24～H14.10.15)
改修工事	外来棟1階患者喫煙室を社会医療室に改修 職員食堂を売店、自販機コーナーに改修 旧透析室を用度課、倉庫、女子更衣室に改修……………(H14.9.15～H14.10.15) 管理棟屋外階段の改修……………(H14.9.10～H14.10.15)
引越し	仮設管理棟、仮設食堂への移転・で改修した室への引越し…(H14.10.15～H14.11)
解体工事	管理棟の一部(約30%)と医局棟の撤去……………(H14.11.～H15.2)

診察予約システムと再診受付器が使用開始となりました！

内科外来では、平成14年6月29日より診察予約システムと再診受付器使用を開始いたしました。

患者様自身で予約が可能になります。電話による予約は、診察券番号を手元に用意して頂き、8:30～17:00までに内科外来までお願いします。

内科外来カウンターにある受付端末機1台で予約と再来受付が出来ます。予約は診察券を挿入し、予約操作をして下さい。再来受付も診察券を挿入し、番号札を受け取って下さい。操作は簡単で、画面と音声ガイドで説明致します。

分からない事は、内科外来におたずね下さい。

内科外来



手足口病の登校(園)停止について

いわゆる夏かぜのひとつである手足口病の登校(園)停止については各地域で異なっており、実際現場の判断に困惑していましたが、平成5年3月に日本小児科学会より下記の見解が提示されました。

手足口病はエンテロウィルスの感染であり何種類かのウィルスが報告されています。口腔内の粘膜疹、手・足・臀部の米粒大の水疱が特徴的であり、まれに中枢神経合併症(主に髄膜炎)を認めることがあります。主な感染は急性期の飛沫感染が中心となります。発症後のウィルス排泄期間は長く、咽頭から1~2週間、便からは3~4週間排泄されます。症状が軽快していれば感染力もそれほど強くありません。登校などについては厳密な流行阻止を目的とするということよりも患者本人の状態によって判断し、急性期の3~4日は学校(幼稚園・保育所)を休んだ方がい

いですが、一律に登校停止などを行う必要はないものと考えられます。

発熱について

一般に発熱があると心配し、解熱剤により熱が下がると安心するという傾向がありますが、発熱という現象は生体に対してマイナスの面のみではありません。発熱は生体防御の面から見るとプラスの面も多いのです。生体の抗体産生を促し、ウィルスの増殖を抑え、白血球による細菌の貪食作用を高める働きをします。発熱があっても機嫌がよく、水分をしっかりと取れている場合は熱を下げなくてもいいと思います。反対にぐったりしているとか、元気がないようなときは解熱剤を使用した方がいいかもしれません。又、1 熱が下がれば坐薬は効いているのです。

小児科 田中 良直

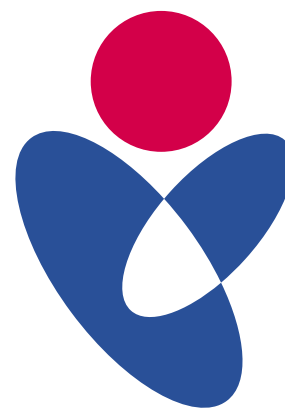
八鹿病院のシンボルマークを作りました

このマークは、八鹿(YOKA)病院の「Y」の字を基本に、人の形にデザインされたものです。

上の赤丸は人間を表し、それを人が下から温かく手を差しのべ、支えている姿を表現しました。人間の部分の赤丸は、情熱、温かさ、希望などをイメージする色です。

人を温かく支える病院を表したいと思いました。

今後、いろいろな場面で目にされることになるとと思いますが、ご理解頂きますよう宜しくお願いいたします。



院長 岩井 宣健

LED(電光掲示板)表示について

患者様へ、より迅速に病院の情報をお伝えするために、一階総合受付前、小児科前、眼科前にLED(電光掲示板)表示ボードを設置致しました。

各診療科の案内から総合的なお知らせまで、色々な情報を表示しておりますので、参考にして頂ければ幸いです。



看護職の呼称変更について

日本看護協会では、男子の看護への参加をめぐり、長年協議を重ねてきた経緯がございます。その結果、新聞やテレビですでに報じられましたように、今年3月1日より「保健婦助産婦看護婦法」の中の一部法改正が成立し、呼称が変わりました。

看護婦は看護師、助産婦は助産師、保健婦は保健師 となりました。

そして、総看護婦長や病棟婦長の呼称については、それぞれの病院で決めた呼称でよいこととなり、八鹿病院では、これまで総看護婦長を総婦長と呼んでいましたが、総看護師長に、副総婦長が副総師長となりました。また、病棟婦長は、病棟師長と呼称することになりました。いずれにしましても、婦から師へかわったことの意味の重さと責任の重大さをしっかり認識しながら一生懸命努めたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



師長室